

内科

呼吸器内科

TEL 022-717-7875(外来)



科長
杉浦 久敏 教授



診療科WEB



外来担当医表



地域の先生方へ

初回は新患担当医が診察し必要な検査等を実施・予約した後、2回目以降に各専門外来にて診察させていただきます。急を要する場合など特別な対応が必要な場合には事前にご相談いただければ幸いです。

診療内容

当科は呼吸器疾患全般を対象としています。エビデンスに基づく治療や臨床試験を実施しながら、安全で適切な診療を提供しています。

COPD: 精密呼吸機能検査や呼気ガス検査、画像検査を駆使して診断し、適切な気管支拡張薬を用いて治療します。増悪時の対応に加え、呼吸リハビリや在宅酸素療法など包括的な診療を行っています。

気管支喘息: 症状に加え、血液検査や呼気ガス検査、呼吸機能検査、画像検査を用いて診断し、吸入ステロイド薬や気管支拡張薬による治療を行います。重症例での生物学的製剤による治療経験も豊富です。

肺癌・縦隔腫瘍・胸膜腫瘍: 遺伝子変異検査により分子標的薬の適応を評価し、化学療法や免疫チェックポイント阻害剤、放射線療法、緩和ケアを組み合わせながら集学的に治療しています。

間質性肺疾患: 原因が特定できない特発性間質性肺炎、膠原病に伴う間質性肺炎、特殊な環境抗原吸入による過敏性肺炎などが対象です。画像検査や呼吸機能検査、気管支鏡検査、胸腔鏡下肺生検による適切な診断と治療を心がけています。

呼吸器感染症: 細菌をはじめとする様々な感染症を対象としています。喀痰や気管支鏡検査、血清マーカーなどにより原因菌を特定し、適切な抗菌薬治療を行います。

睡眠時無呼吸症候群: 終夜睡眠ポリグラフ検査により診断し、中等症以上では主に経鼻的持続陽圧呼吸療法による治療を行っています。

サルコイドーシス: 検診や眼科のぶどう膜炎などをきっかけとして発見され、気管支鏡検査などの検査によって診断します。多臓器病変を有する症例では、各専門科と協力し、最適な治療法を提供します。

得意分野

呼吸器における上記主要疾患の診療に加え、肺胞蛋白症・肺リンパ管筋腫症などの稀少疾患に対しても、全国有数の治療実績を有しています。地域の医療機関と連携し、東北地方最大の呼吸器拠点病院として責任をもって診療に取り組んでいます。



主な対象疾患

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| 慢性閉塞性肺疾患
(COPD) | 呼吸器感染症
(肺炎、抗酸菌症、
真菌感染など) |
| 気管支喘息 | 間質性肺炎 |
| 肺癌 | アレルギー性肺疾患 |
| 縦隔および胸膜腫瘍 | サルコイドーシス |
| 睡眠時無呼吸症候群 | |



気管支鏡検査